

選挙出前授業（高等学校、専門学校、大学向け）実施内容（参考例）

1 大人数対象（約100人以上）

(1) 模擬投票実演タイプ（50分）

項目	時間	内容
・選挙に関する講座	25分	・県選管の職員等から選挙の意義などを説明  例) 投票率の推移、若者の低投票率の理由、なぜ選挙が大切か、投票方法、選挙運動、トピックス(18歳選挙権、インターネット選挙運動等)等
・模擬投票(代表者数名) ・結果発表	20分	・県選管の職員等から投票の流れ等について説明を受け、実際の投票箱や記載台などを活用して、代表者数名に投票を体験・実演してもらう。
・まとめ ・質疑応答 ・アンケート	5分	・時間内に終わらない場合、後日でも可

(2) 立会演説会・模擬投票実施タイプ（100分）

項目	時間	内容
・選挙に関する講座	25分	・県選管の職員等から選挙の意義などを説明  例) 投票率の推移、若者の低投票率の理由、なぜ選挙が大切か、投票方法、選挙運動、トピックス(18歳選挙権、インターネット選挙運動等)等
・立会演説会	20分	・学校側が事前に作成したマニフェスト等を活用して生徒が発表
・模擬投票(全員) ・結果発表	50分	・県選管の職員等から投票の流れ等について説明を受け、実際の投票箱や記載台などを活用して投票を体験してもらう。
・まとめ ・質疑応答 ・アンケート	5分	・時間内に終わらない場合、後日でも可

## 2 少人数対象(約50人以下)

### (3)担任・教科担当主体による実施タイプ(50分)

項目	時間	内容
・導入	10分	・担任・教科担当教諭がこれまでに学習した授業内容の確認及び、当日に予定している授業内容を導入とし、県選管等による出前授業につなげる。
・出前授業	30分	・担任・教科担当教諭の授業を予め協議した内容に沿って選挙管理委員会がサポートする。  例)模擬投票、選挙制度、公職選挙法など説明
・まとめ ・質疑応答 ・アンケート	10分	・時間内に終わらない場合、後日でも可

### (4)講座タイプ(50分)

項目	時間	内容
・選挙に関する講座	50分	・県選管の職員等から選挙の意義などを説明(内容については応相談)  例)投票率の推移、若者の低投票率の理由、なぜ選挙が大切か、投票方法、選挙運動、一票の格差、国民投票、トピックス(18歳選挙権、インターネット選挙運動等)
・質疑応答 ・アンケート		・時間内に終わらない場合、後日でも可